

現況・課題

提案

言葉の壁

- ・電車に乗るにもどこからいくらか料金がわからない。
- ・市営住宅の申込書がわからない。
- ・ゴミの出し方が正確にできていない。
- ・子ども検診予防接種の案内・内容などの情報が読めない。児童手当等もわからない。
- ・税金の書類や区役所の書類にかかれていることがわからない。

通訳

- ・磯子区役所には通訳がない。
- ・母親教室にも通訳がほしい。
- ・同じ通訳ボランティアが頼めない。
- ・健診の時通訳がいて欲しい。

仕事の現状

- ・日本語が分からないので雇ってもらえない。
- ・アルバイトが多い。一日8～12時間働いている。

日本語教室

- ・教室があることも知らない。
- ・日本語を覚えたい。無料の教室が地区センターにあるが出られない。出られるときに行きたいが仕事で疲れて寝ている方がいい。子どものいる人は出られない。
- ・浜小や汐見台小では日本語教室を実施している。その際、小さい子どもの託児が必要だと思う。

情報を得る

同じ言葉圏の人との交流

- ・スペインの教会で情報提示を見る。
- ・上大岡の国際交流ラウンジは良く行き新聞などで情報収集。
- ・鶴見区はラテン系の集う場所がある。

子どもたちの環境

- ・学校で子どもいじめられた。通訳ボランティアにきてもらった。
- ・学校に来るボランティアは決まっている。いろんな国の人がいるのでボランティアも色々な国の人来て欲しい。
- ・アイデンティティの問題で子どものストレスも溜まってきている。

通訳ボランティア

働きたい

- ・ずっとボランティアをやってきたが（通訳）働きたい。
- ・スペイン語学校があるがスペイン語の新聞を取っていない人が多いから、ほとんど知られていない。

地域とのふれあい

- ・町内会の連絡網でふれあう。
- ・結婚して6年目で地域のことがわかるようになった。
- ・国際ママ“アイアイ”お互い国の食を通じた文化交流。外国の料理 日本料理

安心して子育て

- ・図書館にスペイン語の各種本が欲しい。特に初めての出産を控えているお母さんに必要な育児書。
- ・子育てママのいる場所のマップが欲しい。
- ・子育て支援 国際ママ“アイアイ”

日本語教室に保育が欲しい。

年二回くらいスペイン語圏の人が集まって何かやればいい。

- ・掲示板があればいい。どこにどういう人が住んでいるかわからないので、連絡を取り合うために欲しい。
- ・気軽に集える場所が欲しい。（区役所とか・・・）学校のスペースでもいいので解放して欲しい。

子ども～青年のグループがあるといい。

子どもたちのメンタルヘルス（精神科）の相談を区役所でしてくれれば